

様式 A-1

平成 27 年 2 月 2 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 静岡北高等学校 高橋みどり
2. 講師氏名: Ahmad Nadeem
3. 同行者氏名: 鈴木崇之
4. 実施日時: 平成 27 年 1 月 29 日 (木) 13 :30 ~ 15:30
5. 参加生徒: 1 年生 56 人、 ___ 年生 ___ 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 ___ 人)
備考: (例: 理数科の生徒) 理数科の生徒
6. 講演題目: (英文) Shoreline Prediction and Protection
(和文)
7. 講演概要:
海洋環境における海水濃度の差により引き起こされる垂直海流、海岸線の変化の予測数値モデル、海岸の堆積物の動きについて、実験装置の写真を用いて解説するとともに、海底堆積物の波のうねりによる形状を、簡易モデルを使って再現を試みた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 110 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師による講義パワーポイント
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: